

# 令和元年度 通常総会

日時:令和元年5月21日(火) 16:00～17:30

場所:静岡市産学交流センターB・nest(ペガサート)

(静岡県静岡市葵区御幸町3番地の21)

一般社団法人 静岡県地質調査業協会

# 令和元年度 通常総会次第

1. 開式の辞
2. 会長挨拶
3. 議長選出
4. 議 事

第一号議案 平成30年度事業報告について

第二号議案 平成30年度収支決算並びに監査報告  
について

第三号議案 令和元年度事業計画(案)について

第四号議案 令和元年度収支予算(案)について

その他

5. 閉会の辞

平成30年度 事業報告

平成30年 (2018)	4月9日	中部協会理事会
	4月13日	技術委員会 ペガサート
	4月19日	理事会
	5月11日	平成30年度中部地質調査業協会通常総会
	5月15日	平成30年度静岡県地質調査業協会通常総会 ペガサート
	5月25日	平成30年度 県産連総会 シティオ
	6月8日	静岡県交通基盤部と意見交換会 ペガサート
	6月12日	静岡県農地局と意見交換会 ペガサート
	6月14日	全地連 池田事務局長と意見交換
	6月22日	中部協会理事会
	6月26日	静岡国道事務所と3団体の意見交換会・懇親会
	6月25日～7月12日	土木事務所・農林事務所挨拶回り
	7月19日	中部協会理事会
	7月20日	地盤技術講習会 ペガサート
	8月2日	国土交通省7事務所と3団体の意見交換会・懇親会
	8月23日～24日	第23回水シンポジウム 2018inふじのくに・沼津 協賛
	9月4日	県・市町村職員土木初級研修 講師派遣
	9月13日	県・市町村職員土木中級研修 講師派遣
	9月14日	中部協会理事会・支部報告会
	9月26日	理事会
	9月28日	中部協会理事会
	10月5日	ジオフォーラム静岡in2018 ユーフォニア
	10月9日	中部協会理事会
	10月12日	中部協会ミニフォーラム 静岡協会2社発表
	10月26日	平成30年度静岡県交通基盤部等優良業務委託表彰式 クリエイト浜松
	10月30日	平成30年度建設現場における社会的環境研修 講師派遣

	10月31日	中部地方整備局と中部協会との意見交換会
	11月16日	理事会
	12月4日	全体会議・懇親会 ペガサート たち吉
	12月4日	平成30年度斜面对策研修 講師派遣
	12月11日	簡易弾性波歩掛の件で砂防課と協議 県庁
	12月17日	中部協会理事会・懇親会
平成31年 (2019)	1月8日	知事・副知事へ新年の挨拶 4団体合同
	1月15日	簡易弾性波歩掛の件で砂防課と協議 県庁
	1月23日	理事会
	1月31日	中部協会理事会
	2月19日	中部協会理事会
	3月8日	臨時総会
	3月14日	理事会
	3月22日	中部協会理事会

# 第二号議案

## 平成30年度 決算報告書(案)

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

### 収支計算書

#### I 収入の部

単位：円

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
会費	3,840,000	3,840,000	0	16社×240,000
入会金	0		0	
補助金	310,000	310,000	0	中部地質調査業協会260,000円 建産連50,000円
雑収入	10,000	14	9,986	受取利息14円
当期収入合計(A)	4,160,000	4,150,014	9,986	
前期繰越収支差額	1,485,226	1,485,226	0	
収入合計(B)	5,645,226	5,635,240	9,986	

#### II 支出の部

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
事業費	1,880,000	2,011,379	△131,379	シンポジウム、地盤技術講習会 発注者挨拶、県意見交換会など
会議費	800,000	655,128	144,872	総会、理事会、忘年会費
旅費交通費	350,000	331,610	18,390	中部地質調査業協会会議出席 (会長、各委員)
備品・消耗品費	170,000	152,489	17,511	
広告宣伝費	400,000	248,400	151,600	建通新聞社他
図書費	50,000	85,680	△35,680	全国標準積算資料20冊 シンポジウム発表者用図書カード
会費	120,000	131,000	△11,000	水シンポジウム2018、建産連他
事業所費	320,000	259,200	60,800	事務所費、印刷費、税金
雑費	20,000	11,016	8,984	振込手数料など
通信費	100,000	92,796	7,204	
予備費	1,435,226	0	1,435,226	
当期支出合計(C)	5,645,226	3,978,698	1,666,528	
当期収支差額(A) - (C)	△1,485,226	171,316	△1,656,542	
次期繰越収支差額(B) - (C)	0	1,656,542	△1,656,542	

注) 各科目に過不足を生じた場合、相互に流用できるものとする。

## 財 産 目 録

平成31年3月31日現在

### 財 産 の 部

1. 定期預金	(静岡銀行草薙支店)				
1)	口座番号	0130525	預入日	平成30年 6月 9日	¥3,087,896
2)	口座番号	0130525	預入日	平成31年 3月31日	¥1,006,602
3)	口座番号	0140189	預入日	平成30年 6月 2日	¥1,012,180
4)	口座番号	0140189	預入日	平成31年 3月29日	¥1,009,430
				小 計	¥6,116,108
2. 普通預金	(静岡銀行草薙支店)	(口座番号0106920)			
			平成30年	3月31日現	¥1,656,542
3. 備品	パソコン	1台	(購入日	平成30年4月10日)	
	プロジェクター	1台	(購入日	平成24年9月20日)	
					¥7,772,650

### 負 債 の 部

該 当 な し

以上

・監査報告

## 会 計 監 査 報 告

一般社団法人 静岡県地質調査業協会の平成30年度収支決算について、  
監査した結果、適正かつ正確に処理されていることを認めます。

平成30年 〇 月 〇 日

監 事 黒田了介 

令和元年度 事業計画(案)

1. 地質調査技術の向上と普及に関する諸活動
2. 発注機関への要望等の諸活動  
国土交通省 中部地方整備局・静岡県発注機関に陳情を行う
3. 地質調査業務の PR 活動  
静岡県主催「静岡県職員研修」等への講師派遣
4. 独占禁止法遵守と啓蒙活動
5. その他、地質調査業の発展に関する諸活動



# 第四号議案

## 令和元年（平成31年）度 収支予算（案）

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

収支計算書

I 収入の部

単位：円

科 目	予算額	前年度予算額	差 異	備 考
会費	3,840,000	3,840,000	0	16社×240,000
入会金	0	0	0	
補助金	310,000	310,000	0	中部地質調査業協会260,000 建産連50,000
雑収入	10,000	10,000	0	受取利息他
当期収入合計（A）	4,160,000	4,160,000	0	
前期繰越収支差額	1,656,542	1,485,226	171,316	
収入合計（B）	5,816,542	5,645,226	171,316	

II 支出の部

科 目	予算額	前年度予算額	差 異	備 考
事業費	2,200,000	1,880,000	320,000	ゾフォラム、地盤技術講習会 発注者挨拶
会議費	800,000	800,000	0	総会、理事会、全体会議費、 忘年会費
旅費交通費	350,000	350,000	0	中部地質調査業協会会議出席 (会長、各委員)
備品・消耗品費	50,000	170,000	△120,000	
広告宣伝費	250,000	400,000	△150,000	建通新聞社他
図書費	50,000	50,000	0	
会費	90,000	120,000	△30,000	建産連他
事業所費	300,000	320,000	△20,000	事務所費12万円、事務所印刷代12万円、 税金2.1万円など
雑費	20,000	20,000	0	
通信費	100,000	100,000	0	
予備費	1,606,542	1,435,226	171,316	
当期支出合計（C）	5,816,542	5,645,226	171,316	
当期収支差額（A） - （C）	△1,656,542	△1,485,226	△171,316	
次期繰越収支差額（B） - （C）	0	0	0	

注）各科目に過不足を生じた場合、相互に流用できるものとする。

一般社団法人 静岡県地質調査業協会  
令和元年度 通常総会議事録

1. 開催日時 令和元年5月21日(金) 16時00分～17時30分
2. 開催場所 静岡市産学交流センター (静岡市葵区御幸町3の21)
3. 出席者 社員数 16名 出席者数 16名(表決委任者 3名)

4. 議事

- 第1号議案 平成30年度事業報告について
- 第2号議案 平成30年度収支決算並びに監査報告について
- 第3号議案 令和元年度事業計画(案)について
- 第4号議案 令和元年度収支報告(案)について
- その他 (一社)中部地質調査業協会脱会について

5. 報告事項

1. 簡易弾性波探査の県歩掛への記載の件
2. 農地局との説明会の件

6. 議事の経過の概要及び議決の結果

定刻、司会の狩野理事は、本日の定時総会が定款第4章第18条に基づく社員総会が成立していることを宣言して開会した。

定款第4章 第16条により議長に松浦会長を選出され、議長は、定款第4章第19条により議事録署名人を浅川理事、黒田監事を選出した。

第1号議案 平成30年度事業報告について

総務担当 狩野理事は、1. 地質調査技術の向上と普及に関する諸活動 2. 発注機関への要望等の諸活動 3. 地質調査業務のPR活動 4. 独占禁止法遵守と啓蒙活動について報告した。

総会は別段の意義もなく、これを承認した。よって議長は、本議案は承認可決された旨を宣した。

第2号議案 平成30年度収支決算並びに監査報告について

会計担当土屋理事は平成30年度の収支決算及び財産目録について報告した。

黒田監事は、一般社団法人 静岡県地質調査業協会の平成30年度収支決算に

ついて、監査した結果、適正かつ正確に処理されていることを報告した。

総会は別段の意義もなく、これを承認した。よって議長は、本議案は承認可決された旨を宣した。

### 第3号議案 令和年度事業計画(案)

総務担当 狩野理事は、1. 地質調査技術の向上と普及に関する諸活動 2. 発注機関への要望等の諸活動 3. 地質調査業務の PR 活動 4. 独占禁止法遵守と啓蒙活動 5. その他、地質調査業の発展に関する諸活動について報告した。

総会は別段の意義もなく、これを承認した。よって議長は、本議案は承認可決された旨を宣した。

### 第4号議案 令和元年度収支予算(案)について

会計担当 土屋理事は、一般社団法人 静岡県地質調査業協会の令和元年度収支予算(案)について報告した。

総会は別段の意義もなく、これを承認した。よって議長は、本議案は承認可決された旨を宣した。

### その他 (一社)中部地質調査業協会脱会について

議長は、臨時株主総会で継続審議とした (一社)中部地質調査業協会脱会について会員と議論を重ね慎重に結果を出すことを報告した。

### 報告事項

#### 1. 簡易弾性波探査の県歩掛への記載の件

議長は、砂防課より、簡易弾性波の歩掛かりが7月に公表されることを報告した。

#### 2. 農地局との説明会の件

議長は、静岡県農地局が実施するため池の耐震点検に関する説明会について報告した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第19条に基づき、会長及び議事録証明人が記名押印する。

令和元年5月21日

会長	松浦	好樹
理事	浅川	実
監事	黒田	了介